

## 市長祝辞



卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。思い出  
多き母校を巣立ち、新たな一步を踏み出す皆さんに、心からお祝いを申し  
上げます。また、保護者の皆様は、たくましく成長されたお子様の晴れ姿  
を目にされ、感慨もひとしおのことと存じます。皆さんは、この3年間、  
中学校で多くのことを学び、かけがえのない仲間を得て、大きく成長され  
ました。

さて、皆さんと同じ長崎県出身のサッカー日本代表監督として、世界を  
舞台に活躍されている森保一さんがいらっしゃいます。昨年八月に「子ども  
が輝く未来フォーラム in 諫早」で御講演いただきました。森保さんは、  
中学校時代、サッカーをやめようと思ったことが二度あったそうです。一  
度目は、入学した中学校にサッカー部がなかった時です。しかし、お父さ  
んの働きかけで隣の中学校の練習に参加できるようになり、道が拓けまし  
た。ところが、二度目の試練が訪れます。一年生ながら活躍する森保さん  
を快く思わない上級生との間で人間関係に悩み、再びやめたいと思い詰  
めたそうです。そのピンチを救ったのもお父さんでした。お父さんが校長先  
生に粘り強く掛け合った結果、ついに正式なサッカー部が誕生したのです。  
そこでは、自ら練習メニューを工夫するなど、キャプテンとしてチームを  
作り上げる楽しさを深く味わったといえます。この時の経験は、まさに今  
生かされているのではないのでしょうか。

皆さんの進む未来にも、一見「できない」と諦めてしまいそうな壁や、  
心が折れそうになる瞬間が必ず訪れるでしょう。その時、「できないから  
終わる」のではなく、「どうやったらできるか」を考え、決して諦めずに  
挑戦し続けてください。また、助けてくれそうな人に頼ることは決して弱  
さではありません。自分を助けてくれる人が周りにはたくさんいることを  
忘れないでください。

皆さんが新たな一步を踏み出す諫早は、市政20周年を迎えました。ま  
さに、変化と希望に満ちた時期です。私たちは、この諫早を「来てよし、  
住んでよし、育ててよし！あなたのまち・諫早！！」をスローガンに、次  
代を担う皆さんが誇りに思える、魅力あふれる街へとさらに進化させてい  
きます。卒業生の皆さんは、この大きな変化をチャンスと捉え、自らの夢  
や目標に向かって、粘り強く、熱意を持って翔け続けてください。

卒業生の皆さんの輝かしい未来と、御臨席の皆様方の御健勝と御多幸を  
心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和8年3月10日

諫早市長 大久保 潔重